

れいはいはさいこうのしゅくふ



わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう



モーセと 3つのまつり

- いのり _____ しかいしゃ
- しとしんじょう _____ みんなで
- さんび _____ さんびか 28 ばん (いのちのいずみに) わたしはかみさまのこ (2019 ねんこどもさんび)
- せいしよ _____ しゅつエジプト 23:14~19

出エジプト 23:14~19 年に三度、わたしのために祭りを行なわなければならない。種を入れないパンの祭りを守らなければならない。わたしが命じたとおり、アビブの月の定められた時に、七日間、種を入れないパンを食べなければならない。それは、その月にあなたがエジプトから出たからである。だれも、何も持たずにわたしの前には出なければならない。また、あなたが畑に種を蒔いて得た勤労の初穂の刈り入れの祭りと、年の終わりにはあなたの勤労の実を畑から取り入れる収穫祭を行なわなければならない。年に三度、男子はみな、あなたの主、主の前に出なければならない。わたしのいけにえの血を、種を入れたパンに添えてささげてはならない。また、わたしの祭りの脂肪を、朝まで残しておいてはならない。あなたの土地の初穂の最上のものを、あなたの神、主の家に持って来なければならない。子やぎを、その母親の乳で煮てはならない。

みことば モーセと 3つのまつり しかいしゃ

神様はイスラエルの民に、毎年3度、祭りを守りなさいと言われました。1つ目、**過越の祭り**です。種なしパンの祭りとも言われる**過越の祭り**は、エジプトで430年間奴隷として生きていたイスラエルの民を解放して下さった神様を覚える祭りです。イエス・キリストを通して、救いの祝福をくださったことを感謝するという意味です。2つ目、**初穂の刈り入れの祭り**です。**初穂の刈り入れの祭り**は、五旬節とも言います。イスラエルの民が種を蒔いて得た**初穂**を記念する祭りです。神様の力と聖霊の働きに感謝する意味があります。3つ目、**収穫祭**(仮庵の祭り)です。**収穫祭**は、イスラエルの民が働いて得た**実**を保存しておいて、それによって私たちの未来までも責任を持ってくださる神様に感謝して、天国の祝福を味わう意味があります。

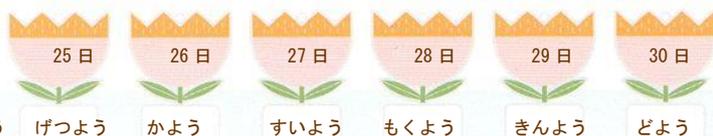
3つの祭りの祝福を味わいながら、ほんとうにすばらしい神様をほめたたえましょう。

いのり _____ いっしょに おおきなこえで
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ イエス・キリストを とおして すくってください
まもって みちびいてくださって みらいまで ほしょうして てんごくの しゅくふくを
あじわうように してください ありがとうございます。
いきておられる イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり _____ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム _____ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち
✓ チェックしよう



133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

ねんに さんど、
わたしの ために
まつりを
おこなわなければ
ならない。

しゅつエジプトき23しょう14せつの みことば



モーセと イスラエルの たみに かみさまは 3つの まつりの
けいやくを あたえて くださいました。 したの えを みて
あう せつめいを つぎのページから みつけて
はりましょう

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ



はるところ



はるところ



はるところ

—すぎこしのまつり—

エジプトで 430ねんの あいだ
どれいとして いきていた
イスラエルの たみを かいほうして
くださった かみさまの ことを
おぼえる まつりで イエス・
キリストを とおして すくわれた
しゆくふくを かんしゃする

—はつほのかりいれのまつり—

ごじゅんせつ とも いう
イスラエルの たみが たねを まいて
えた はつほを かりあつめ
かみさまの ちからと せいれいの
はたらきを かんしゃする

—しゆうかくさい—

イスラエルの たみが はたらいて
えた みを ほぞんして それによって
わたしたちの みらいまでも
せきにんを もって てんごくの
しゆくふくまで そなえて くださって
いることを かんしゃする



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの ないようを よんで じゅうような たんごを
なぞって かきましょう。

すぎこしのまつり は イエス・キリストを

とおして、すくい の しゅくふくを くださったことを
かんしゃする という いみです。

はつほのかりいれのまつり は、

ごじゅんせつとも いいます。イスラエルの たみが
たねを まいて えた はつほを きねんする
まつりです。かみさまの ちからと せいれいの
はたらきに かんしゃする いみがあります。

しゅうかくさい は わたしたちの みらいまでも

せきにんを もって くださる かみさまに
かんしゃして、てんごくの しゅくふくを
あじわう いみがあります。



どこ?

かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう



28

もくようび

かみさまの みことば どおりに かもいと もんちゅうに すぎこしの
ひつじの ちを ぬった いえは わざわいが すぎこしました。
くらやみに つかまった くるしみの なかで しぬしかない わたしたちに
かみさまが イエス・キリストを とおして すくいの しゅくふくを
くださったのです。そして このちに いきている あいだ かみのこどもと
なる みぶんと けんいを あじわうように しゅくふくして くださいました。
かみさまに かんしゃしながら したの えに いろを ぬりましょう。

じゅんぴするもの | いろをぬるどうぐ

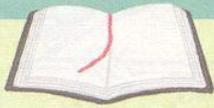


ひょうげんしょう



パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

イエスさまが じゅうじかで ちを ながして しなれた りゆうは
なんでしょうか。 かぞくと いっしょに はなしを して
えか じで ひょうげんしましょう。



ワーク

★ パッパ
パッパ ★

たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう

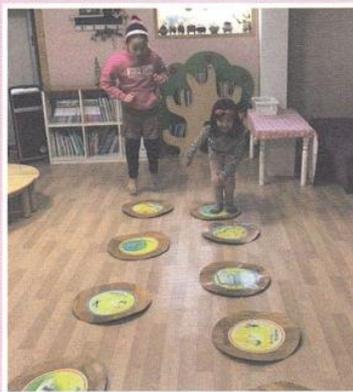
30

どうび

かみさまと ともに わたしは じぶんの じんせいで すぎこしのまつり
はつほのかりいれのまつり しゅうかくさいを たいけんしながら
けいやくの りょうていを あゆんでいきます。
したの ワークをして 「わたしは みことばだけに ついていく
レムナントです」と こくはくしましょう。

じゅんぴするもの | 7つの しゆくふくの え 2セット (14まい)、いろえんぴつ

みことばだけに ついていく レムナント!



1. 7つの しゆくふくの えで ゆかに みちをつくって はります
えがないなら いろがみで かみのこどもの しゆくふく 7つを
ひとつずつ かいて つかってください
2. 7つの しゆくふくの えを ふみながら しゆくふくを こえに だして いいます
3. かみさまが くださった しゆくふくを かんがえながら
かんしゃして しゆくふくを あじわいましょう
4. さいごに ゴールしたら
「わたしは みことばだけに ついていく レムナントです!」と
こくはくしましょう